

バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムのお知らせ

第6回バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムを「食とレオロジー」のテーマで、東京医科歯科大学で開催します。食品は口腔内や咽頭部で複雑に変化しながら移動するため、食品本来のレオロジー特性と咀嚼・嚥下挙動との関係あるいは消化・吸収との関係を知ることは中々困難です。しかし、身体機能の低下したヒトができるだけ健康に過ごすためには、これらの関係を明らかにすることが求められています。そこで、本フォーラムでは、食品のレオロジー特性と咀嚼・嚥下・消化・吸収との関係についてご講演いただくこととしました。最新の研究成果を中心に、生体測定例を含めてわかり易く解説していただきます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主 催：日本バイオレオロジー学会

日 時：平成22年9月9日（木）16時～18時

場 所：東京医科歯科大学、16F ゼミナール1

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-5-45

テーマ：食とレオロジー

司会：森高 初恵（昭和女子大学）

講 演：

1. ヒトの咀嚼挙動を変化させる食品のレオロジー特性

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構

食品総合研究所 食品機能研究領域食品物性ユニット長

神山 かおる

2. ハイドロコロイドによる食品のテクスチャーコントロールと

咀嚼・嚥下・消化・吸収

大阪市立大学 名誉教授 西成 勝好

参加費：無料

問い合わせ先：土橋 敏明 dobashi@chem-bio.gunma-u.ac.jp